

(様式1-4)

古殿町 帰還環境整備事業計画 令和2年度 帰還環境整備事業

省庁名: _____ 内閣府

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	当該年度(注4)		
								交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、福島県又は避難指示・解除区域市町村等以外の者が負担する額を減じた額 (c)	うち交付 基幹事 (d)=a×b÷ 効果促進等 (e)
1	(3) - 23 - 1 -	自家消費用農産物等簡易放射能検査事業	古殿町一円	町	古殿町	直接	定額	(0) 712 <712>	(0) 712 <712>	
							合計額	(0) 712 <712>	(0) 712 <712>	

(様式1-3)

福島県(古殿町)帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和2年1月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	自家消費農産物等簡易放射能検査業務	事業番号	(3)-23-1												
交付団体	古殿町	事業実施主体(直接/間接)	古殿町(直接)														
総交付対象事業費	(6,681(千円))	全体事業費	(7,393(千円))	(6,681(千円))	7,393(千円)												
帰還環境整備に関する目標																	
本町における福島第1原子力発電所事故に伴う放射線被害は比較的軽微ではあるものの、住民の不安払拭には至ってはならず、継続的に自家消費農産物等の食品の簡易放射能検査を行い、食品の安心・安全を確保し、内部被ばく等の放射能に対する不安の払拭を図る。																	
事業概要																	
町役場に設置する放射能検査室において検体の受付・検査・結果の通知・検査結果の集計・広報を行う。																	
当面の事業概要																	
<令和2年度> 自家消費農産物等簡易放射能検査事業 総額 712千円																	
<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>金額(千円)</th><th>内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>校正費</td><td>666</td><td>破壊式放射能検査器 1台 非破壊式放射能検査器 1台</td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>46</td><td>検査用消耗品費</td></tr><tr><td>計</td><td>712</td><td></td></tr></tbody></table>						項目	金額(千円)	内容	校正費	666	破壊式放射能検査器 1台 非破壊式放射能検査器 1台	消耗品費	46	検査用消耗品費	計	712	
項目	金額(千円)	内容															
校正費	666	破壊式放射能検査器 1台 非破壊式放射能検査器 1台															
消耗品費	46	検査用消耗品費															
計	712																
地域の帰還環境整備との関係																	
本事業にて、町内における放射能不安の軽減・払拭を図ることで地域の復興・再生を行うとともに、避難住民の早期帰還を促進させる。																	
関連する事業の概要																	
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。																	
関連する基幹事業																	
事業番号																	
事業名																	
交付団体																	
基幹事業との関連性																	

